



うのてん報

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL(一日市)38

町のうごき

数	4,024
籍人口	14,067
帯数	2,773
住民登録	13,069
内男	6,462
内女	6,607

10月1日現在

盛大に第一回産業祭

産業生産物九八一点を展示

第一回天王町「産業祭」は天王小学校を会場に、産業生産物九百八十一点を集めて十一月一日開幕。公民館の文化祭、商工会の商工展示会と合わせて三日まで盛大に開催された。

農産物品評会はここ二年間、種々の事情により中止されてきたが、ことしから新たに「産業祭」としてスタート。その第一回は盛況のうちに終わった。あいにく稲の取り入れとちが合ったため、出品総数は九百八十一点というこれまでにない数字に達した。

関係者の間では、当初「千点陳列」を目標にして準備にあたってきたが、実際のところ「六百点も集まれば……」というの料理の展示品を見る参観者



が本音だった。事実、二年連続の異常低温にみまわれ、とくに七月と九月の極端な低温と日照不足は、各種の農作物に減収と品質低下をきたしている。また稲の取り入れ期にはいつてからの連日の雨は米の供出を大幅に遅らせ、農家にとっては正直なところ産業祭どころではないという状況におかれた。こうした要条件が重なった中で産業祭の幕が開かれたといつてもいい。

予想以上の出品

受け付けは一日午前九時から開始されたが、そうした心配をよそに次ぎ次ぎに出品物が持ち込まれ、屋近くには早くも六百点を越すという盛況ぶり。予想以上の出品に事務局でもうれしい悲鳴をあげ、その整理と陳列に大わらわだった。

水稲が六十六点、雑穀二十七点、葉たばこ十九点、果実百七十八点、さい四十六点、畜産品百二十五点、わら工品六十六点、農産加工品二十九点、料理八十四点、それに水稲多収種三十一で最終的には八つの教室に九百八十一点が陳列された。各農家および町民

の産業祭に対する深い認識と大きな努力のあとがうかがわれ、さらに①技術連絡協議会、関係団体などが一九九となつて準備、運営にあつた②協力員制度の設置③しゅう集車の配車——などが実を結んだといつていいだろう。

百三十九点が入賞

第二日目の二日は、午前十時から各部門別に十七人の審査員がいつせいに審査を行なつた。どの審査員も真剣な面持ちで選別に慣れた手さばきを見せる。結局、一等賞十九点、二等賞四十一点、三等賞七十九点の計百三十九点が入賞した。しかし、どれもほんの紙ひとえというところ。審査時間も予定をかなりオーバーしたほどだ。

「デゴ、だ、デゴ」

この頃からポツポツ一般参観者が会場に姿を見せ、でき秋を飾る数々の陳列品にジツと目を注ぐ。どれもこれもたんせいこめてつくつた血と汗の結晶ばかりだ。

芸術の秋がいつぱい

三二八点を集めて文化祭

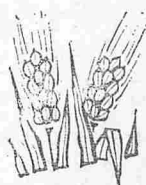
天王小学校で産業祭と同時に幕あけた町公民館主催の「文化祭」は「同校西側二階の三教室にいけ花、書画、写真など三百十七点を展示。参観者の目を楽ませた。

商工展示会

内訳はいけ花三十七点、書道百二十九点(一般二十一点、児童生徒九点)、図画百一点、写真五十六点、他にばんけい五点、万年青(おも)六点。それぞれ三つの教室に趣向を凝らして飾られ、深まりゆく秋を感じさせるいけ花々、力強い筆跡に心がなごまざるを得ない書画々、スナフミアを覚

りだ。「ウーンいいデゴんだぞ」「色アンべいいなしたぞ」とグループ連れの何人かが感心し、批判し合う。会場のあちこちでそうした風景が見られ、産業祭の意義がしのばれた。

一般参観は最終日の三日も午後三時まで行なわれ、一方、午後一時半からは入賞式が天王小学校の体育館で行なわれた。会長(藤原町長)式辞、戸田審査長(男鹿農業普及改良所長)の審査報告のあと、それぞれの入賞者に知事賞、農協中央会長賞会長賞が贈られた。



(入賞者の氏名は二面)

故桜庭氏に顕賞状
町は産業祭最終日の十一月三日、故桜庭金之助氏(塩口)に農事功勞者として顕賞状を贈つた。
故桜庭氏は昭和二十四年以來十七年間、農協の専務理事および組合長を勤め、その間、農協の再建整備や農業の振興に尽くした。また、二十七年から二十四年間農協委員として農政に尽くされ、二十八年から四年間は町土地改良区の理事長などを勤め、区画整理、用排水路の整備などに大きな功績を残し、今日の美田化への原動力的役割りを果たした。

昨年五月二十九日、農協組合長、農業委員現職で五十八歳でなくなられた。

二つの納税組合に感謝状

国民年金事業に積極的に協力し、保険料の納付に優秀な成績を納めた二つの納税組合に、感謝状が贈られることにこのほど決まつた。

天王の本町納税組合(京谷仁太郎組合長)が社会保険庁長官より、東荒町納税組合(柏崎新七組合長)が秋田県知事よりそれぞれ贈られるもので、これは国民年金関係者にとつて非常に名誉なことであり、町では今後このような優良組織を町内全般に広げて、国民年金のいつその推進を図る考えである。

町職員資格試験

天王町職員資格試験を十二月十一日、県自治会館(秋田市山王)で実施します。町内の各掲示板に告示してある「町村資格統一試験(教養)要綱」参照の上、受験希望者は役場総務課へ申し込んでください。

40年度決算を認定

臨時町会開かる

固定資産評価委員会に
船木、佐々木両氏
臨時町議会が十月三十一日開
かれ四十年年度決算三件を認定、
四十一年度一般会計補正予算案
など四件を原案どおり可決して
十一月四日閉会した。
一般会計補正予算額は二百三
十七万六千円、内訳は歳入が
地方交付税九十一万六千円、分
担金百四十六万円。歳出は総務

産業祭の入賞者

「知事賞」
▽水稲 加賀谷敏彦(下出戸)▽なし
三浦治雄(大崎)▽き
うり 加賀谷恵一郎(下出戸)。
「県農協中央会長賞」
▽長いも 佐々木ツサ(下出戸)▽鶏卵 三浦四蔵(大崎)▽洋なしのびんづめ 三浦トミ(同)。
「産業祭会長賞」
▽一等賞
▽水稲 加賀谷敏彦(下出戸)▽玄米 中村政雄(二田)▽葉たばこ 児玉孝雄(児玉)▽なし 三浦治雄(大崎)、三浦



出品されたみこと大根
納税者の声を聞く句間
十一月十日から十九日まで
「納税者の声を聞く句間」が行
なわれます。この句間は、納税
者の率直な意見やひころの不平
不満を気軽に「拝啓 税務署長
殿」というような気持ちで寄せ
ていただいで、今後の税務の仕
事をよりよくするとともに夕近
づきやすい税務署の実現に努
めることが目的です。
所得税の二期分は30日まで
一、所得税二期分の納期限は十
一月三十日です。七月の第一
期分と同じ額を納期内に納め

てください。
二、農家の方の予定納税は年一
回で、これも十一月三十日が
納期限になっています。お早
めに納めてください。
納付書が変わりました
十月一日から税金の納付書
(領収証書)が変わりました。
新納付書はタテ九センチ、ヨ
二十一センチの三枚一組複写で
カーボン式となっており、ポー
ルペンで書くようになっていま
す。これから税金を納付するさ
いには必ず新しい納付書でお願
いします。

「おとうさんのけが」
出戸小六 渡部紀代子
夜ねようと思つたとき、店の
人が東京から電話だと話つてき
た。
兄さんが店にいつた。
すこしたつたら、なんだかが
つかりたようななかおでかえつ
てきた。わたしが「だれから」
ときいたら「おとうさんからだ
よ」といつた。
おとうさんがけがをしたとい
う。わたしは、むねがどきどき
をした。みんなも元気がないかお
をしていた。にいさんが、あし
たおあさんとキク子えけとい
つた。
そのつぎの日は、わたしがち
ようど子ども会で寒風山へ行く
日だつた。おあさんは朝から
いそがしそうにしていた。
寒風山にいつて三時ごろかえ
つてきた。まだおあさんはい
そがしそうにして、おあさん
が、だいたい準備ができて
いた。わたしはおあさんに
「東京にいつたら、すぐ手紙を
よこせ」といつた。おあさん
菊松(羽立)、上坂勇三(天王)、
伊藤専助(江川)、鈴木金五郎(羽
立)▽たまごのくんせい 干蒲
逸郎(二田二点)▽かしづけ 佐
々木ノブ(下出戸)▽びんづめ 三
浦トミ(大崎)▽水稲多収穫 安
田礼蔵(羽立)、安田寅五郎
(同)、鈴木礼一(同)、鈴木鎮治
郎(同)▽お祝用料理 天王下町
▽日常栄養料理 干蒲キエ(二
田) 住宅婦人会(追分西)、婦人
会(二田四区)、むつみ会(上出
戸)、農協婦人部(二田二区)▽
おやつ 柏崎貞子(天王)、つく
し会(二田四区)、農友会(大崎)
和菜会(二田一区)▽農繁期料理
【応募先】もよりの集配郵便局
【応募しめきり】十二月六日。
【その他】作品の裏に住所、氏
名。一般の部は年令、職業を。
中学、高校生の部と小学生の部
は学校名と学年を明記のこと。

「おとうさんのけが」
出戸小六 渡部紀代子
夜ねようと思つたとき、店の
人が東京から電話だと話つてき
た。
兄さんが店にいつた。
すこしたつたら、なんだかが
つかりたようななかおでかえつ
てきた。わたしが「だれから」
ときいたら「おとうさんからだ
よ」といつた。
おとうさんがけがをしたとい
う。わたしは、むねがどきどき
をした。みんなも元気がないかお
をしていた。にいさんが、あし
たおあさんとキク子えけとい
つた。
そのつぎの日は、わたしがち
ようど子ども会で寒風山へ行く
日だつた。おあさんは朝から
いそがしそうにしていた。
寒風山にいつて三時ごろかえ
つてきた。まだおあさんはい
そがしそうにして、おあさん
が、だいたい準備ができて
いた。わたしはおあさんに
「東京にいつたら、すぐ手紙を
よこせ」といつた。おあさん
菊松(羽立)、上坂勇三(天王)、
伊藤専助(江川)、鈴木金五郎(羽
立)▽たまごのくんせい 干蒲
逸郎(二田二点)▽かしづけ 佐
々木ノブ(下出戸)▽びんづめ 三
浦トミ(大崎)▽水稲多収穫 安
田礼蔵(羽立)、安田寅五郎
(同)、鈴木礼一(同)、鈴木鎮治
郎(同)▽お祝用料理 天王下町
▽日常栄養料理 干蒲キエ(二
田) 住宅婦人会(追分西)、婦人
会(二田四区)、むつみ会(上出
戸)、農協婦人部(二田二区)▽
おやつ 柏崎貞子(天王)、つく
し会(二田四区)、農友会(大崎)
和菜会(二田一区)▽農繁期料理
【応募先】もよりの集配郵便局
【応募しめきり】十二月六日。
【その他】作品の裏に住所、氏
名。一般の部は年令、職業を。
中学、高校生の部と小学生の部
は学校名と学年を明記のこと。

郵政省では、年賀状を楽しく
美しいものにし、青少年の情操
教育に役立てるため、ことしも
全日本年賀状版画コンクールを
開きます。ふるつて応募してく
ださい。
【応募資格】一般の部。中学、
高校生の部。小学生の部。
【用紙】官製はがきとする。
【版式】銅版、木版、石版、い
も版、その他自由。
【応募先】もよりの集配郵便局
【応募しめきり】十二月六日。
【その他】作品の裏に住所、氏
名。一般の部は年令、職業を。
中学、高校生の部と小学生の部
は学校名と学年を明記のこと。

納税者と税務署

納税者の声を聞く句間
十一月十日から十九日まで
「納税者の声を聞く句間」が行
なわれます。この句間は、納税
者の率直な意見やひころの不平
不満を気軽に「拝啓 税務署長
殿」というような気持ちで寄せ
ていただいで、今後の税務の仕
事をよりよくするとともに夕近
づきやすい税務署の実現に努
めることが目的です。
所得税の二期分は30日まで
一、所得税二期分の納期限は十
一月三十日です。七月の第一
期分と同じ額を納期内に納め

子どもの広場

「おとうさんのけが」
出戸小六 渡部紀代子
夜ねようと思つたとき、店の
人が東京から電話だと話つてき
た。
兄さんが店にいつた。
すこしたつたら、なんだかが
つかりたようななかおでかえつ
てきた。わたしが「だれから」
ときいたら「おとうさんからだ
よ」といつた。
おとうさんがけがをしたとい
う。わたしは、むねがどきどき
をした。みんなも元気がないかお
をしていた。にいさんが、あし
たおあさんとキク子えけとい
つた。
そのつぎの日は、わたしがち
ようど子ども会で寒風山へ行く
日だつた。おあさんは朝から
いそがしそうにしていた。
寒風山にいつて三時ごろかえ
つてきた。まだおあさんはい
そがしそうにして、おあさん
が、だいたい準備ができて
いた。わたしはおあさんに
「東京にいつたら、すぐ手紙を
よこせ」といつた。おあさん
菊松(羽立)、上坂勇三(天王)、
伊藤専助(江川)、鈴木金五郎(羽
立)▽たまごのくんせい 干蒲
逸郎(二田二点)▽かしづけ 佐
々木ノブ(下出戸)▽びんづめ 三
浦トミ(大崎)▽水稲多収穫 安
田礼蔵(羽立)、安田寅五郎
(同)、鈴木礼一(同)、鈴木鎮治
郎(同)▽お祝用料理 天王下町
▽日常栄養料理 干蒲キエ(二
田) 住宅婦人会(追分西)、婦人
会(二田四区)、むつみ会(上出
戸)、農協婦人部(二田二区)▽
おやつ 柏崎貞子(天王)、つく
し会(二田四区)、農友会(大崎)
和菜会(二田一区)▽農繁期料理
【応募先】もよりの集配郵便局
【応募しめきり】十二月六日。
【その他】作品の裏に住所、氏
名。一般の部は年令、職業を。
中学、高校生の部と小学生の部
は学校名と学年を明記のこと。

は「うん」といつた。それから
家をしていつた。
わたしはおにいさんとふたり
で、せんのところで汽車のく
るのをまつていた。
そうしたらかまつがきて、そ
のつぎにおあさんののつてい
る汽車がおつていつた。
わたしはもうこんなことはい
やだと思つた。
浅野、高橋両調
査員表彰される
第十三回秋田統計大会は十月
二十七日県産業会館で開催され
たが、この大会で本町の二人の
統計調査員が県知事から表彰さ
れた。
浅野惣治郎(41)、高橋新一郎
(35)の両氏(いづれも二田)で、
去る三十一年度以来十年以上に
わたつて農林水産業調査員に従
事し、優秀な成績を納めてきた
もの。

年賀状版画
コンクール
郵政省では、年賀状を楽しく
美しいものにし、青少年の情操
教育に役立てるため、ことしも
全日本年賀状版画コンクールを
開きます。ふるつて応募してく
ださい。
【応募資格】一般の部。中学、
高校生の部。小学生の部。
【用紙】官製はがきとする。
【版式】銅版、木版、石版、い
も版、その他自由。
【応募先】もよりの集配郵便局
【応募しめきり】十二月六日。
【その他】作品の裏に住所、氏
名。一般の部は年令、職業を。
中学、高校生の部と小学生の部
は学校名と学年を明記のこと。

40 年 度

一般会計歳入歳出執行状況表

(単位千円)

歳 入				歳 出			
区 分	予 算 額	調 定 額	収入済額	区 分	予 算 額	支払済額	不 用 額
1. 町 税	32,132	40,608	35,261	1. 議 会 費	6,439	6,316	123
2. 地方交付税	63,174	64,118	64,118	2. 総 務 費	29,553	28,670	883
3. 使用料及び 手数料	3,779	4,477	4,256	3. 民 生 費	8,681	8,421	260
4. 国庫支出金	8,847	8,169	8,169	4. 衛 生 費	3,862	3,842	20
5. 県支出金	6,313	7,278	7,278	5. 労 働 費	9,133	8,835	298
6. 財産収入	7,669	7,777	7,753	6. 農林水産業費	13,098	12,846	252
7. 寄付金	5,673	5,675	5,675	7. 商 工 費	385	377	8
8. 繰越金				8. 土 木 費	14,782	13,619	168
9. 諸 収 入	1,083	1,917	1,790	9. 消 防 費	5,363	5,195	1,163
10. 町 債	7,800	7,600	7,600	10. 教 育 費	30,070	29,589	481
11. 分担金及び 負担金	100	100	100	11. 公 債 費	6,537	6,532	5
歳 入 合 計	136,571	147,718	141,998	12. 繰上充用金	8,600	8,599	1
				13. 予 備 費	68	0	68
				歳 出 合 計	136,571	132,841	3,730
				歳入歳出差引額		9,157	

40年度決算の概況

【一般会計】四十年年度一般会計当初予算額は一億五千四百一十二万二千円であったが、その後三千百五十九万九千円が補正され、最終予算額は一億三千六百五十七万二千円となった。

決算の結果、歳入は一億四千九十九万九千円、主たる歳入である町税は三千五百二十六万千円の収入となつたが、収入歩合は八十六・九%にとどまり、満納額は五百二十二万二千円となつてゐる。一方歳出は一億三千二百八十四万千円と予算額より三百七十二万九千円の減(不用額・執行率九七・三%)をみた。

したがつて、前年度における役場庁舎建築による赤字(繰上充用金)八百五十九万九千円を解消しても、四十年度は九百十五万七千円の黒字となつた。この黒字の要因は地方交付税および県補助金などのびによるものである。

【国民健康保険特別会計】最終予算額は四千二百三十八万円であつたが、決算の結果、歳入が四千四百九十一万二千円(収入率百六%)、歳出は三千八百六十一万六千円(執行率九十一・一%)で、前年度の赤字(繰上充用金)七十七万七千円を解消しても六百二十九万六千の黒字となつた。

【簡易水道事業特別会計】決算による収支は、歳入四百六十五万千円、歳出四百四十八万七千円で差引き十六万四千円の剰余金を出したが、この内容は前年度繰越金の百二十七万五千円および、一般会計からの繰入れ金四十四万三千円によるものであり、単年度実質の営業収益は百五十五万四千円の赤字となつてゐる。

天王町町民歌

作詞 保坂広治郎
作曲 竹内瑛二郎 (補作)
大山会三郎

一、はるかに出羽の 山なみつづき
海原とおく たかなる潮よ
ながい歴史を うけついで
理想に進む 人の和に
新産都市を 築くよるこび
わが天王町 力みなぎる

二、八郎瀧の 水澄むほとり
松風きよく 豊かな大地
きょうも働く しあわせに
平和の光 みちている
ああ建設の 音もたからか
わが天王町 希望かがやく

あがるく 天王町町民歌

保坂広治郎作詩
竹内瑛二郎作詩(補)
大山会三郎作曲

♩=104

滞納者に「差し押さえ」

▽十一月九日～三十日△

町では十二月の納税強調月間々には先に、十一月九日から町税の滞納者に対し「差し押さえ」を実施する。

この納税強調月間々は税に對する認識を深め、さらに滞納者の一掃を図るため毎年計画されているが、納税者の自主的な態度を待つなどの意味から「差し押さえ」は控えてきた。

しかし、税に對する納税者の認識は年々深まってきたものの一部には悪質な滞納者もあとを絶たず、これらの人に対して今回、強行手段をとることになったものである。

この対象になる町税滞納者は四十年分までで現在五百六十八人。一般税で約四百万円、国保税にもこれと同額の滞納があるから合わせて約八百万円が収入未済額(滞納繰越分)となっており、納税の不振では全県でも最下位という汚名をぬぐいきれずにいる。

十一月は「明るく正しい選挙強調月間」

町選管および明るく正しい選挙推進協議会では、十一月中旬を「明るく正しい選挙強調月間」と定め、その一環として図のような標章を全世帯に配付する。米年は町議会議員選挙、さらに統一地方選挙が予定されており、明るく正しい選挙推進運動がますます重要視される。

後日、この標章が各家庭に配



明るく正しい選挙推進の家

押さえ実施前にぜひ納付されるようお願いいたします。各部落の差し押さえ日程は次のとおりです。

- ▽追分 十一月九日。▽北野出戸開拓 十日。▽上出戸 十一日。▽鶴沼台、二田十一区 十二日。▽細谷、下出戸 十四日。▽二田 十五日。▽大崎 十六日。▽児玉 十七日。▽大崎 十七日。十八日。◆差し押さえ物件引きあげ 十九日。▽江川 二十一日。▽羽立 二十二日。▽塩川 二十四日。▽渋谷 二十五日。◆差し押さえ物件引きあげ 二十六日。▽天王 二十八日、二十九日、三十日。◆差し押さえ物件引きあげ 十二月一日以降。

「町民歌」誕生

四分の四拍子の明るい曲

天王町民歌が生まれた。町では町制施行十五周年と新産都市指定を記念して町民歌の作成にとりかかっていたが、作詞・保坂広治郎氏(天王小学校教諭)、補作・竹内啓二郎氏(秋田市教育委員)、作曲・大山会三郎氏(秋田北高校教諭)でこのほど完成。産婆祭最終日の十一月三日、天王小学校で天王中学校女生徒のコーラスによつて初めて町民にひろげられた。四

付されますから門口に貼(ちよう)付して、一世帯も漏れなくこの運動に参加して、いまから明るく正しい選挙ムードを高められるようご協力ください。

保坂氏佳作一位に

この日の孫とおばあさんたち



および勤務する人から町民歌の歌詞を募集していたが、九月三十日のしめ切り日までに二十八編が応募。朝日新聞秋田支局長齋藤只七、県文書広報課長落合喜久郎、県教育庁中央出張所副所長渡部景一、町教育委員長藤原慶一郎の四氏が審査にあたり、結果、次の五氏の作品を佳作とした。

出戸小で孫と語る会

出戸小学校(阿部栄作校長)で恒例の「孫と語る会」を十月三十一日、同校で開いた。出戸小学校地域の子どもとおじいさん、おばあさんのつどいで、三十六年以來六年も続いて

“に” 特選校 “健康優良日本全”

秋田県では初めて

さきごろ秋田県一の健康優良校となり、全日本健康優良校表彰審査会へ秋田県代表として推薦されていた東湖小学校(京極浩校長)が、今年度の全日本健康優良校小規模校の特選校に選ばれた。審査会には、全国から小規模校三十九校、大規模校四十三校が各県の代表として推薦されていたが、特選校はその双方から五校ずつ選ばれ、東湖小学校がその中に入った。いわば全国最高水準の健康優良校ということになり、秋田県では初めての受賞である。晴れの表彰式は十一月三日、東京・有楽町の朝日新聞東京本社で行なわれたが、同校から京極校長と児童会会長金子勝君が出席。表彰状を受けた。東湖小学校は八学級、二百九十五人である三十四年、県教委から健康教育研究校に指定されたから学校保健に力を入れたようになった。先生、児童が一体となつて保健活動と健康管理に努力しているほか、PTAや婦人会など父兄の学校保健に対する熱意も強く、地域ぐるみの活動も活発。すでに連続三回秋田県一の健康優良校になつており、そうしたものが特選校として認められたといつていいだろう。

京谷氏、ことしの県教育功労者に

全日本健康優良校の特選校になつた東湖小学校の京谷仁太郎PTA会長(五十二歳)が、今年度の県教育功労者として十月三十一日、県教委から表彰された。学校保健に尽くした業績に對するもので本町では三人目。京谷氏は昭和二十六年、東湖小独立開校と同時にPTA総務部長となり、三十四年四月にPTA会長に就任。それ以後、現在まで会長を勤めている。同校は三十四、五年の両年度県から保健教育研究校の指定を受けたが、三十四年には学校保健委員会の委員長となつて現在まで学校保健に献身的な努力をばらつてきた。

当日は上出戸、下出戸、細谷沼台の各部落からこの日を楽しみにしていた六十歳以上のおじいさん、おばあさん約七十名が出席した。会では子ども側から「車に気をつけるんだよと毎朝言つてくれることには感謝している。いつまでも長生きしてください。おじいさん、おばあさん、おばあさん、おばあさん」というようなかわいい意見がだされ、おじいさん、おばあさん側からは「夜遅くまでテレビを見ていないで、早寝、早起きする子どもになつてほしい。お小使いをねだるときはあまり金額を多くしないように」などの希望がだされた。このあと、子どもたちが次ぎ次ぎに舞台へ出て遊戯や劇をひろし、七十人の拍手を浴びていた。

17日から結核検診(第二次)

この機会にぜひ受診を

一般住民の第二次結核検診を十一月十七日から町内十七ヶ所で行ないます。前回に受診しなかつた人は、必ずこの機会に受けて、自分の健康を確かめてください。

日程は次のとおり(該当地区検診場所、時間の順)

- 【十一月十七日】▽追分(追分小学校前) 午前九時～正午▽追分西北(児童館) 午後十二時～二時
- 【十一月十八日】▽大崎(神社前) 午前九時三十分～十一時▽二田西(児玉(役場)) 午前十一時三十分～午後一時三十分▽二田新町(大関商店) 午後一時五十分～三時
- 【十一月二十一日】▽二田東(公民館) 午前九時三十分～午後二時、▽蒲沼(鎌田精一郎氏宅) 午後二時三十分～三時、▽鶴沼台(寺沢正彦氏宅) 午後三時三十分～六時
- 【十一月二十二日】▽細谷(菅原金五郎氏宅) 午前九時三十分～十時三十分、▽出戸開拓(菊地栄治郎氏宅) 午前十一時～正午、▽下出戸(公民館) 午後一時～二時

狂犬病の予防注射

十一日から

生後九十一日以上の子犬について次の日程により、狂犬病の予防注射を実施します。犬は狂犬病予防法によつて登録(年一回)と注射(年二回)をするよう義務づけられています。必ず行なつてください。

- 【十一月十一日】▽下出戸神社前(午前十時～十一時)▽江川公民館前(午前十一時～正午)▽天王共有地事務所前(午後一時～二時)
- 【十一月十四日】▽中羽立倉庫前(午前十時～十一時)▽大崎保育所前(午前十一時～正午)▽役場前(午後一時～二時)
- 【十一月十五日】▽追分消防器具庫前(午前十時～十一時)

手続きは早目に

＝福祉年金＝

国民年金制度ができてからこととして七年になりませんが、いまだに福祉年金が受けられることを知らない人もあるようです。そこで、今月は福祉年金についてお知らせしましょう。

福祉年金には次の四種類があります。満七十歳以上の老人に支給される「老令福祉年金」(年額一万八千円)、重度の障害者に対する「障害福祉年金」(二万六千円)、夫をなくした母子家庭の人への「母子福祉年金」(二万四千円)、それに

22日に大そうじ検査

秋の大そうじ検査(指導)を行ないます。

秋も残り少なくなり、長い冬を迎える前に、家族全員で家や家のまわりの大そうじを行なつてください。そうじは天気の良い日を選んで、たたみも全部おこして十分に日光消毒をしてください。ゴミの処理は燃えるものは

冬期の火災を

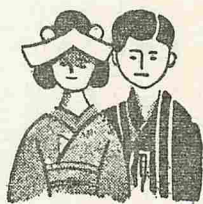
追放しよう!

火災統計によれば、県内どこかで必ず一日一・五件の火災が発生しています。

これからはもとも火災の発生しやすい時期で、年末はとくに「火」をおろそかにしがちです。くれぐれも注意して防止に

つとめてください。△火の火あそび▽マッチ、ライターなどはこの手の届かない場所へ保管しておくこと。こどもだけのたき火はさせないこと。

慶弔欄



お二人の前途を祝福します(印は戸籍の筆頭者)

- 追分 三村 清子
- 船川 鎌田 一男
- 二田 夏井 井田 一男
- 東江 武部 政三
- 上江 渡部 慶三
- 二田 松田 慶三
- 田代 松田 慶三
- 二田 松田 慶三
- 江川 伊藤 卓郎
- 能代 杉野 直美
- 北海道 石登川 平一
- 北海 能登川 義重
- 大阪 森田 八重
- 塩田 菅生 幸次郎
- 北野 菅生 幸次郎
- 宮城 菅生 幸次郎
- 下出戸 菅生 幸次郎
- 天川 菅生 幸次郎
- 岐阜 菅生 幸次郎
- 江川 菅生 幸次郎
- 秋田 菅生 幸次郎
- 下出戸 菅生 幸次郎
- 金足 菅生 幸次郎
- 大島 菅生 幸次郎
- 福島 菅生 幸次郎
- 船川 菅生 幸次郎
- 羽立 菅生 幸次郎
- 二田 菅生 幸次郎
- 江川 菅生 幸次郎

おくりやみ申しあげます

- 野田 菅生 武(17才)
- 天川 菅生 武(17才)
- 追分 菅生 武(17才)
- 羽立 菅生 武(17才)

誕生おめでとう (北海道) 〇安田 長則 美恵子

江川 藤原 隆一

大崎 吉田 邦子

天川 長田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸

大崎 吉田 久幸

天川 吉田 久幸